



国際交流七夕のつどい

市民と市内在住外国人ら約 100 人が、願いを込めた短冊を飾り文化交流 (中央公民館・7月3日)

気持ちを一つに 愛宕まつり

重さ 300kg を超える大たいまつを力を振り絞り担ぎ上げる伏原区の男衆 (後瀬山・7月9日)



絆深める内外海小 5、6 年生

「エンヤコーラ」の掛け声で互いに励まし合い、22 人全員が泳ぎ切った遠泳大会 (犬熊・7月1日)



法雲寺で“すりばちやいと”

県内外から約 800 人が訪れ、手を合わせてすり鉢をくぐり無病息災を祈願 (四分一・7月1日)



二人の門出 住民ら祝う

花嫁行列が行われ、羽織袴と白無垢に身を包んだ新郎新婦を大勢の人が祝福 (住吉・6月18日)



軽々搬出で木材利用に期待

若狭東高校生 14 人が、ポータブルエンジンウインチを使った木材搬出を体験 (忠野・6月23日)



働く喜びを学ぼう

キャリア教育の一環として、宮川小学校 6 年生 9 人が、市内美容室で職場体験 (南川町・7月1日)



勝ち取ろう！小浜・京都ルート

北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会総会が開催。市長ら約170人が参加 (白鬚・6月18日)



目指せ！さかな博士

「日本さかな検定」が全国 11 会場で開催。初開催の小浜では 125 人が受験 (堀屋敷・6月26日)

シーズン前に きれいな浜を

小浜小学校 5、6 年生 94 人が、ライオンズクラブ、老人会と一緒に恒例の浜掃除 (白鳥・6月30日)



「まちづくりで重要なのは多様性」

県立大学小浜キャンパスを育てる会総会で、同大の進士学長が講演 (働く婦人の家・6月30日)



地下水 まちづくりに生かそう

市地下水利用・保全検討委員会初会合で、市民や専門家ら 21 人で作る委員が協議 (市庁舎・7月8日)

